

2021年3月期 第2四半期決算説明会資料

株式会社 **メルコホールディングス**

2020年11月

本資料の作成は、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。

本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績見通しならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

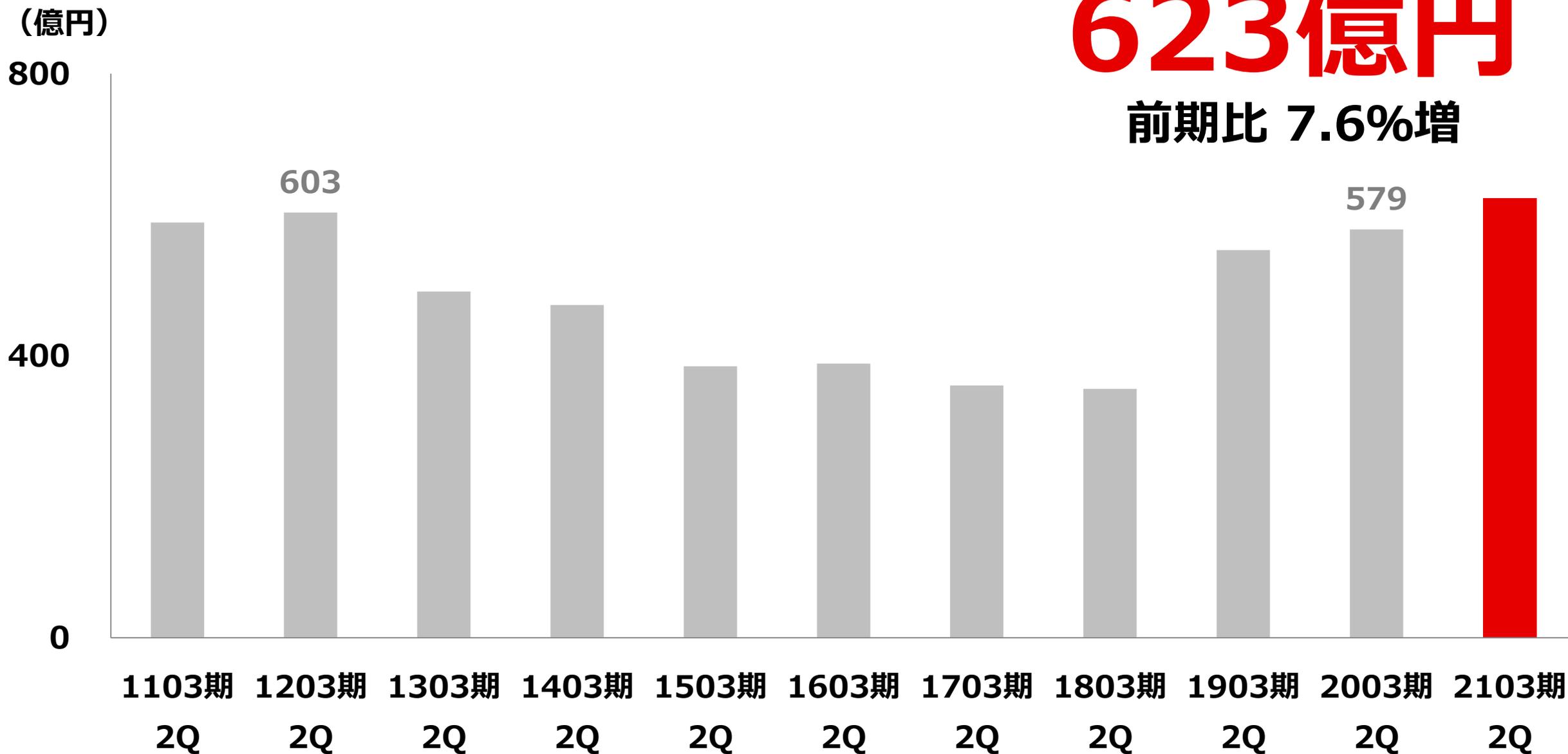
そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知おきください。

- | | |
|------------------------------|-------------|
| 1. 2021年3月期 第2四半期決算概要 | P.3 |
| 2. 重点取組み報告 | |
| ・ IT関連事業 | P.14 |
| ・ 食品事業 | P.24 |
| (ご参考) メルコグループのご紹介 | P.34 |

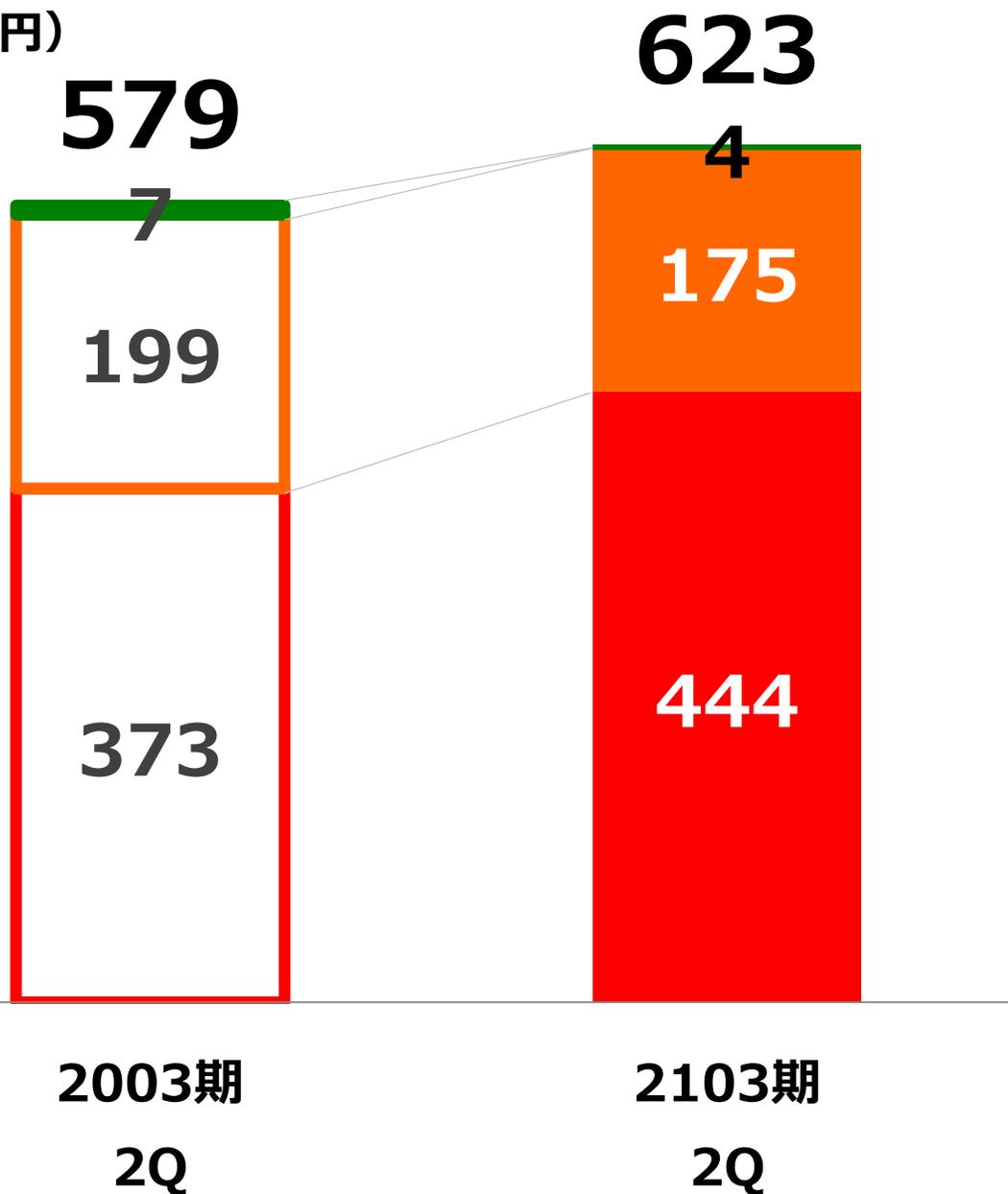
1. 2021年3月期 第2四半期決算概要

623億円

前期比 7.6%増



(億円)



IT関連事業

構成比：71%

前期比 18.9%増

Wi-Fiなどテレワーク関連商品の需要増

食品事業

28%

前期比 11.9%減

コロナ禍による業務用の売上減

金融事業

1%

前期比 41.6%減

投資環境の変化による預かり資産の減少

(億円)

60

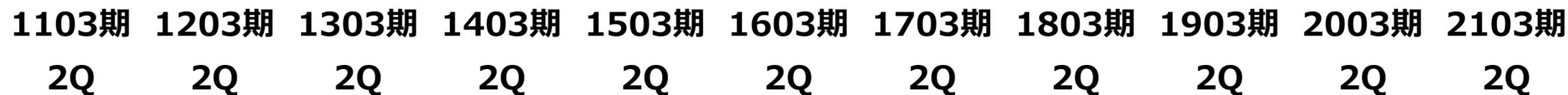
40

20

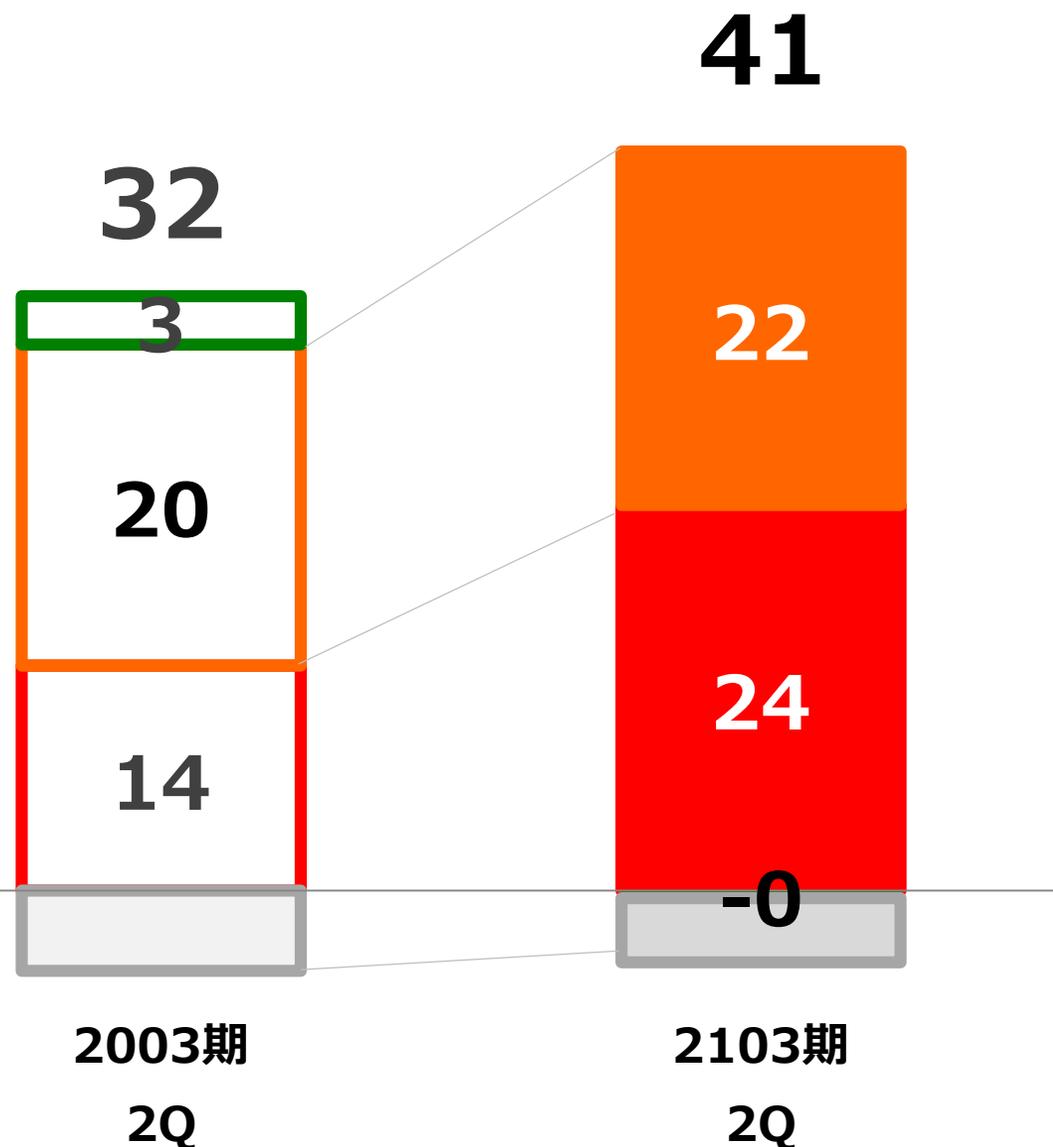
0

41億円

前期比 29.3%増



(億円)



IT関連事業

52%

前期比 66.2%増

商品コストダウン及び代理店ビジネス拡大

食品事業

49%

前期比 12.4%増

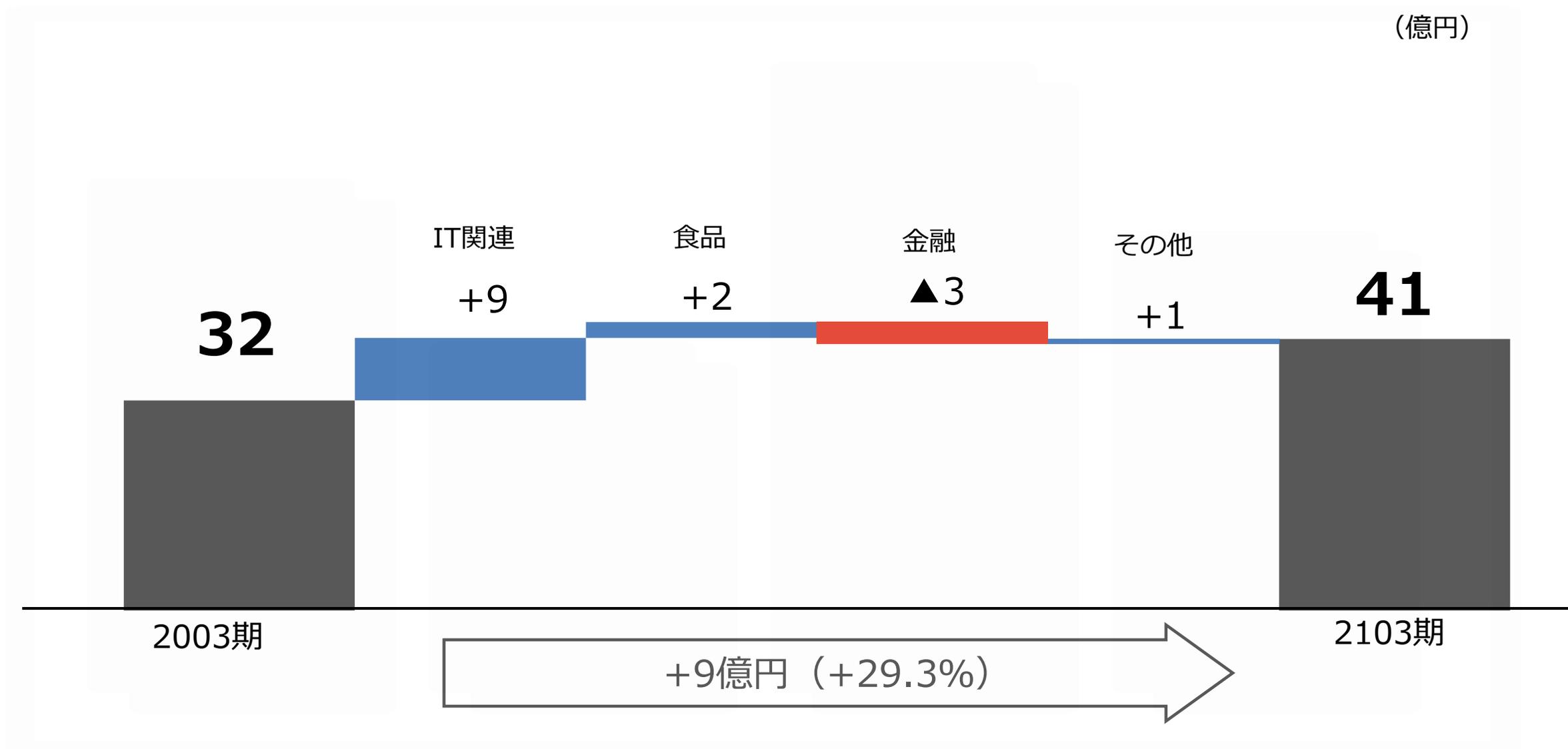
広告販促費などの経費削減の効果

金融事業

-1%

前期比 3.3億円減

投資環境の変化による預かり資産の減少



(円)
200

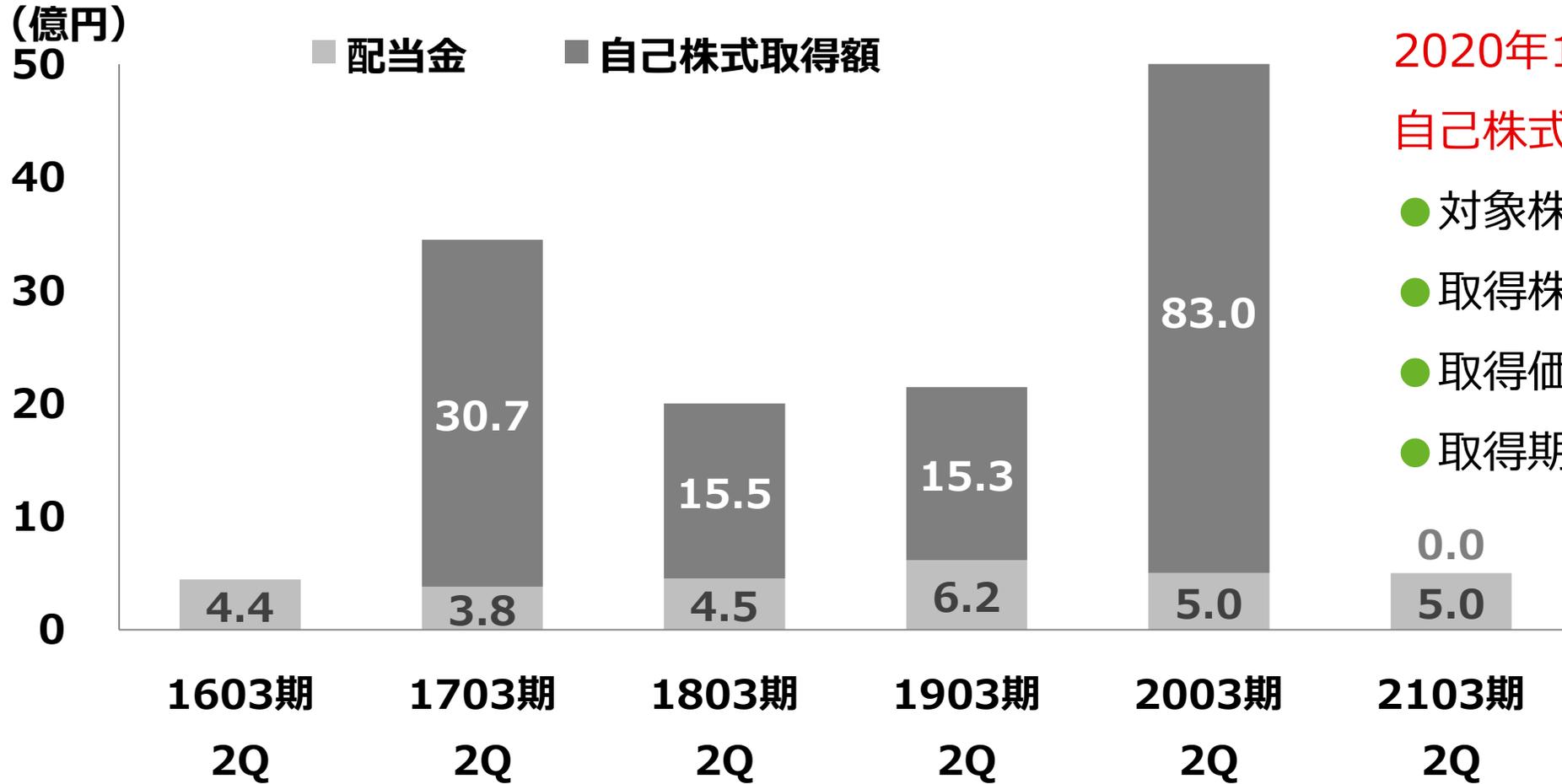
169円76銭

100

143.90

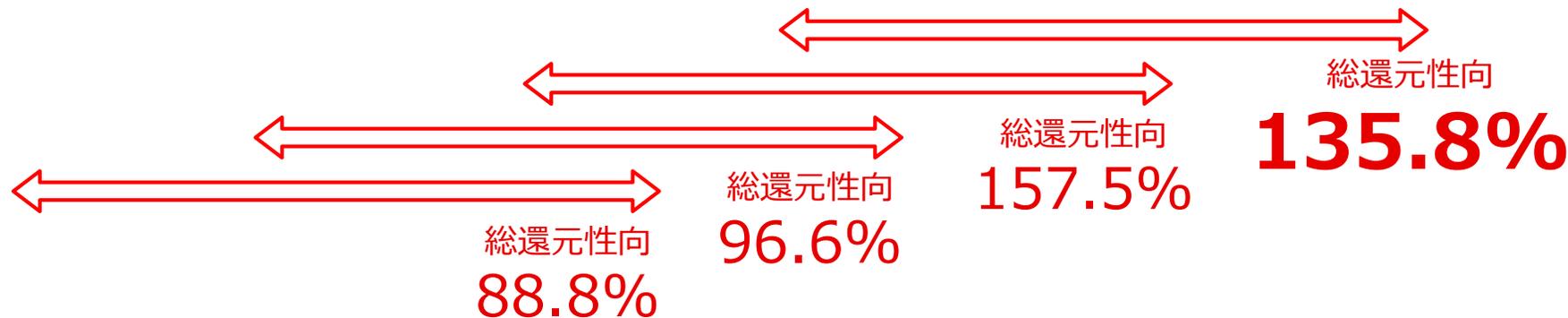
0

1103期	1203期	1303期	1403期	1503期	1603期	1703期	1803期	1903期	2003期	2103期
2Q										



2020年10月28日取締役会にて
自己株式取得に係る事項を決議

- 対象株式：当社普通株式
- 取得株式数：180万株
- 取得価額：45億円
- 取得期間：2020年10月29日
～2021年10月28日



単位：百万円		2003期末	2103期 2Q末	差異
流動資産		60,697	63,684	2,987
	現金及び預金	10,545	25,252	14,707
	受取手形及び売掛金	13,868	14,771	903
	棚卸資産	9,414	11,161	1,747
	その他の流動資産	26,869	12,499	△ 14,370
有形・無形固定資産		13,433	13,203	△ 230
投資その他の資産合計		4,738	5,342	604
資産合計		78,870	82,231	3,361
流動負債		25,408	26,428	1,020
	支払手形及び買掛金等	14,298	14,809	511
	未払法人税等	483	1363	880
	その他の流動負債	10,621	10,250	△ 371
固定負債		5,201	4,732	△ 469
負債合計		30,609	31,160	551
純資産合計		48,260	51,070	2,810
負債純資産合計		78,870	82,231	3,361

単位：百万円		2003期 2Q	2103期 2Q
設備投資		816	921
有形		717	695
無形		98	226
減価償却費		1,182	1,150
有形		1,063	991
無形		119	159
研究開発費		1,265	1,326

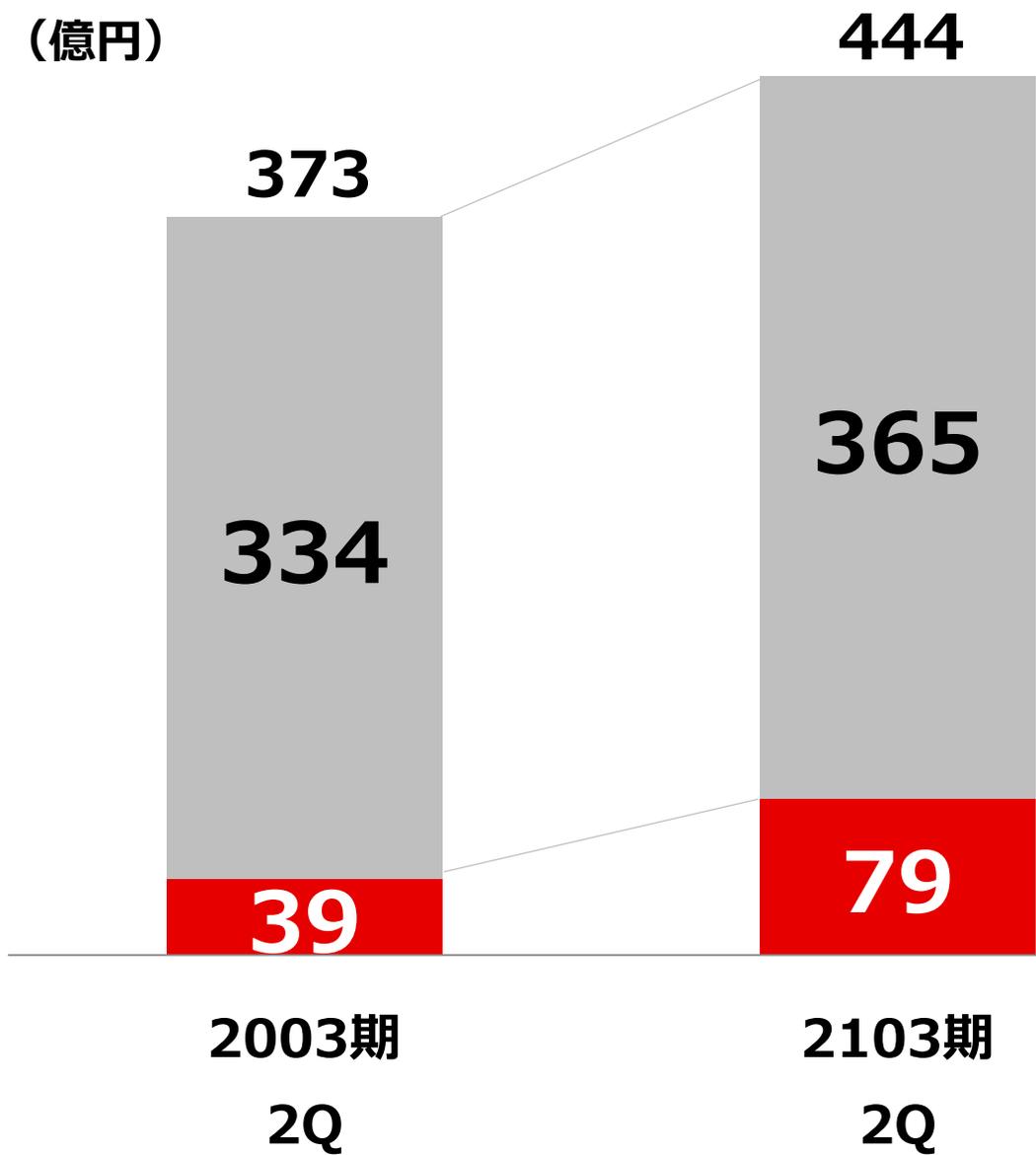
2. 重点取組み報告

IT関連事業

政府及び自治体の動きに合わせて 必要に応じて指針の更新を実施

- 2020年2月
小中高の臨時休校の要請を受け、児童を持つ社員を在宅勤務に移行。
- 2020年3月
全社員が在宅勤務するためのテレワークを試行し課題を抽出。
- 2020年4月
政府の「緊急事態宣言」方針に全面的に協力。
80%以上のテレワークを目標とし、オフィス内では密集勤務を避け分散して業務を実施。
- 2020年5月～現在
「緊急事態宣言」解除後も、テレワーク率50%を全社目標として継続中。

(億円)



ネットワーク
ストレージ
メモリ
サプライ



Wi-Fi



HDD



SSD



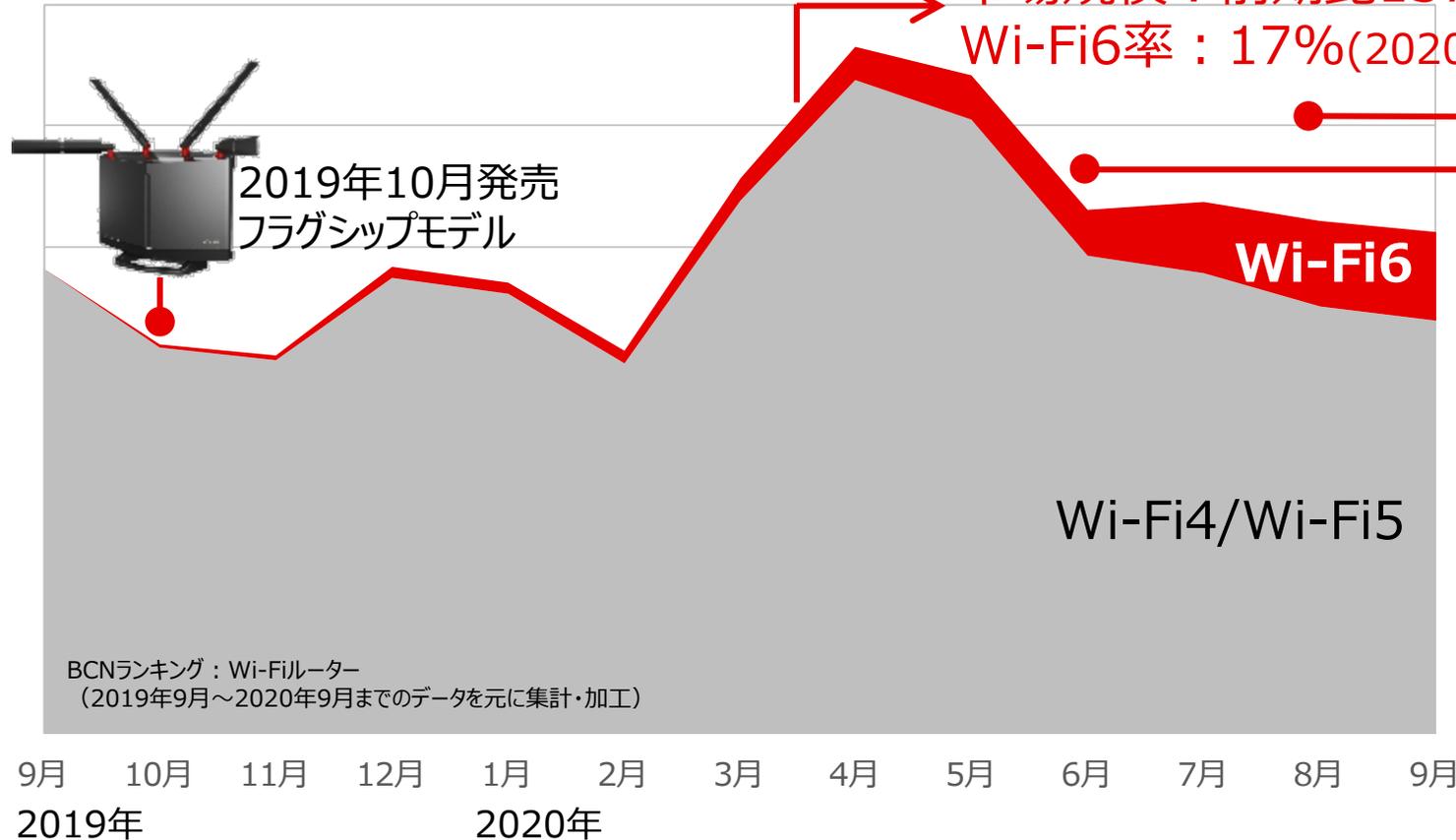
マウス

その他

空気清浄機
「Airdog」AMD社製CPU
「RYZEN」PCパーツ
「玄人志向」

2103期Q2はテレワークによりWi-Fi需要増 新Wi-Fi6商品で快適なWi-Fi環境を提供

● Wi-Fiルーター市場推移 (台数)



2020年8月発売
ハイパフォーマンスモデル



2020年6月発売
プレミアムモデル



2020年6月発売
エントリーモデル

サービス員や情報システム担当の働き方改革、 人手不足による保守・管理負担を軽減

リモート管理サービス「キキNavi」

2020/8 NAS、Wi-Fiに加えスマートスイッチ対応

機器の保守・管理を簡単にする無料サービス

- 稼働状況の把握
- 遠隔簡易操作
- 稼働状況の共有
- 設定情報の保存



管理支援ツール「法人ポータル」

2020/9 サービス開始

機器の納入後の運用サポートする無料サービス

- 保守契約の管理
- 納入管理
- キキNaviと連携



学校ICT環境の基盤構築への支援策

文部科学省「GIGAスクール構想」への対応

- 生徒の集中力を切らさない安定通信で授業を支える
バッファロー法人向けWi-Fiアクセスポイントをご提案



エアステーション プロ
インテリジェントモデル



- 法人向けWi-Fiアクセスポイント売上高**21億円**
GIGAスクール構想により**前期比43%増**

- 導入事例：大阪府河内長野市教育委員会 様
小・中学校のWi-Fi環境を教室から運動場まで強化。
Wi-Fiアクセスポイント1台あたりのクライアント同時接続数と
実績でバッファロー製品をお選びいただきました。



パソコンやハードディスクを廃棄/リース返却時の 機密情報の流出事故を防止



アドバンスデザイン株式会社

物理破壊装置
「StorageCrusher」



磁気データ消去装置
「MagWiper」



データ消去ソフト
「DataSweeper」



トゥーコネクト社が販売代理店となり 高性能空気清浄機「Airdog」を販売

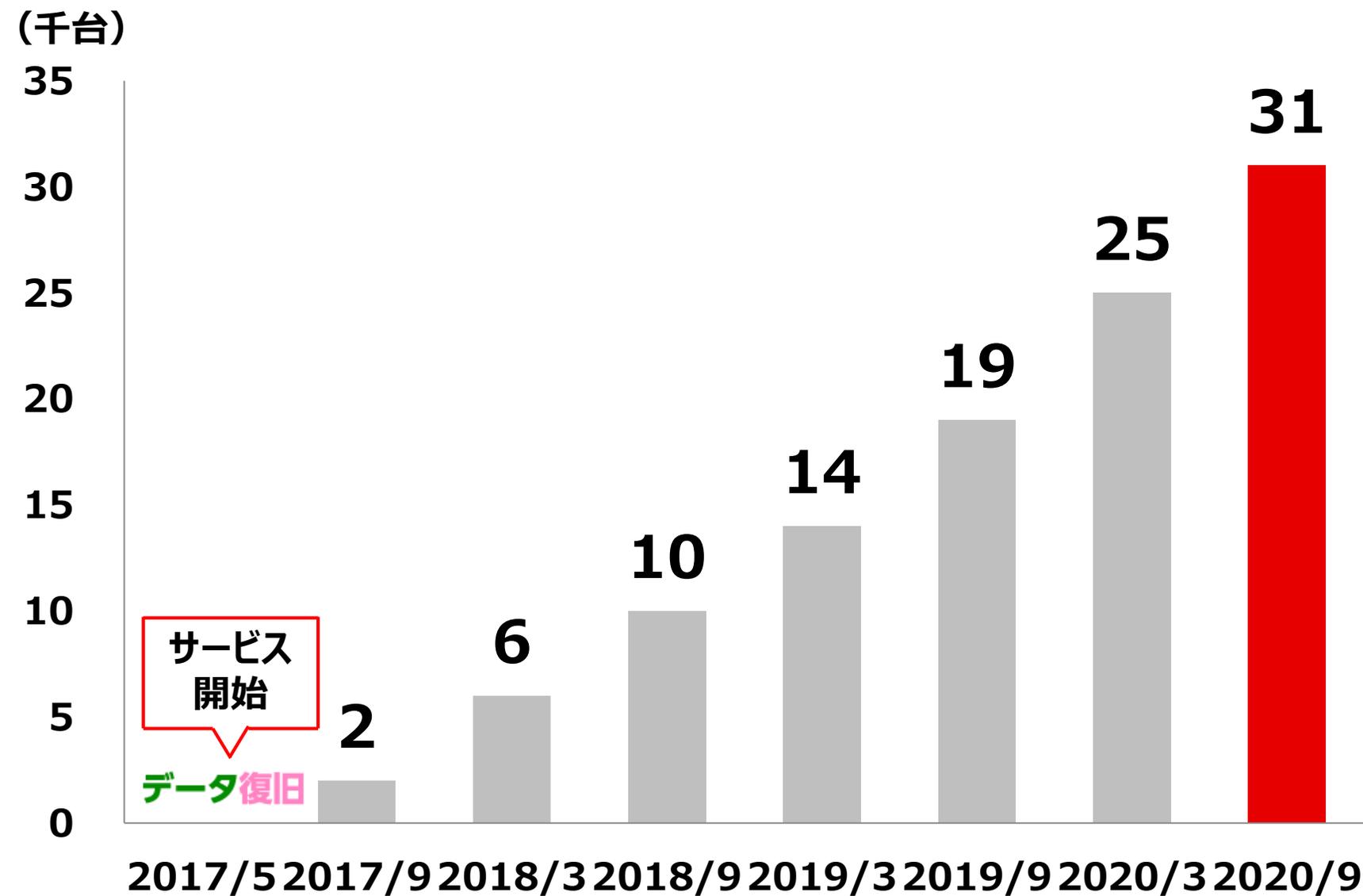
日本唯一の正規販売代理店：株式会社トゥーコネクト [toConnect](#)

性能を落とさず清潔に使い続けることができる
高性能空気清浄機として好評

- ウイルスの6分の1までの微細粒子を99.8%除去※
- フィルターは水洗いできるため買い換え不要
- 2020年6月本格販売開始、

4カ月間で約10,000台販売し売上高10億円

※検査機関：National Center of Quality Supervision and Testing for Air Conditioning Equipment



累計受付件数
3.1万台

コロナ感染防止のため

Q1は持込による受付業務を停止、
Web受付を活用し順調に推移。

(千戸)

空室対策・退去防止に

バッファロー・IT・ソリューションズの
「アパートWi-Fi」

累計導入戸数

9.6万戸

コロナ感染防止のため

対面による営業活動を自粛

新規導入戸数：前期比約6割減

2013/5 2016/9 2017/3 2017/9 2018/3 2018/9 2019/3 2019/9 2020/3 2020/9

食品事業

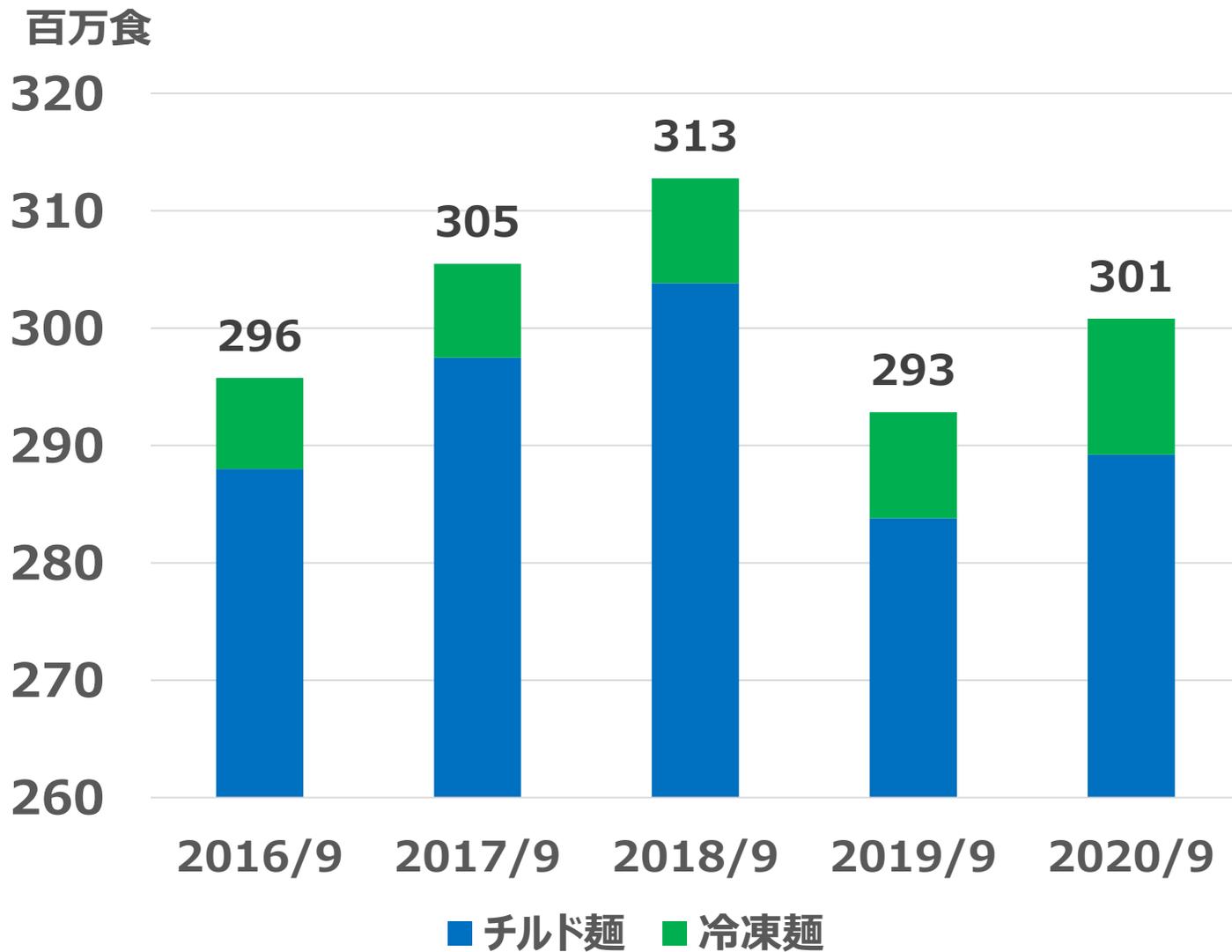
- 3月に「緊急事態対策本部」を設置し、従業員の感染防止を最優先事項として対策を実施中。
- 事業所入館時の検温（A I 検温システム導入）、アルコール消毒、うがい・手洗い、マスク着用を徹底。
- 生産工場・受注業務・物流業務では、感染防止対策を徹底しながら、ほぼ従来通りの勤務体制で商品供給を継続。
- その他業務では、可能な限りテレワーク勤務を推進するとともに、オフィス内では分散勤務の実施やアクリルパーテーションの設置で対応。
- 社内会議並びに営業社員の商談はインターネットミーティングを活用。

- ◆ **新型コロナウイルス感染症が世界規模で拡大**
- ◆ **東京オリンピック・パラリンピックの延期が決定**
- ◆ **7月は豪雨・梅雨明けの遅れ・記録的日照不足、8月は記録的猛暑**
- ◆ **7月1日より、レジ袋有料化がスタート**

- ◆ 感染防止対策を徹底の上、家庭用の需要増加に対する商品の供給に尽力
- ◆ 家庭用チルド麺・冷凍麺は、家庭内食機会の増加・手作り志向もあり拡大
- ◆ 業務用冷凍麺は、外食店への休業要請・外出自粛を受け縮小も、徐々に回復
- ◆ 上期の柱商品「流水麺」の売上が大幅に減少も、他ブランド商品は拡大

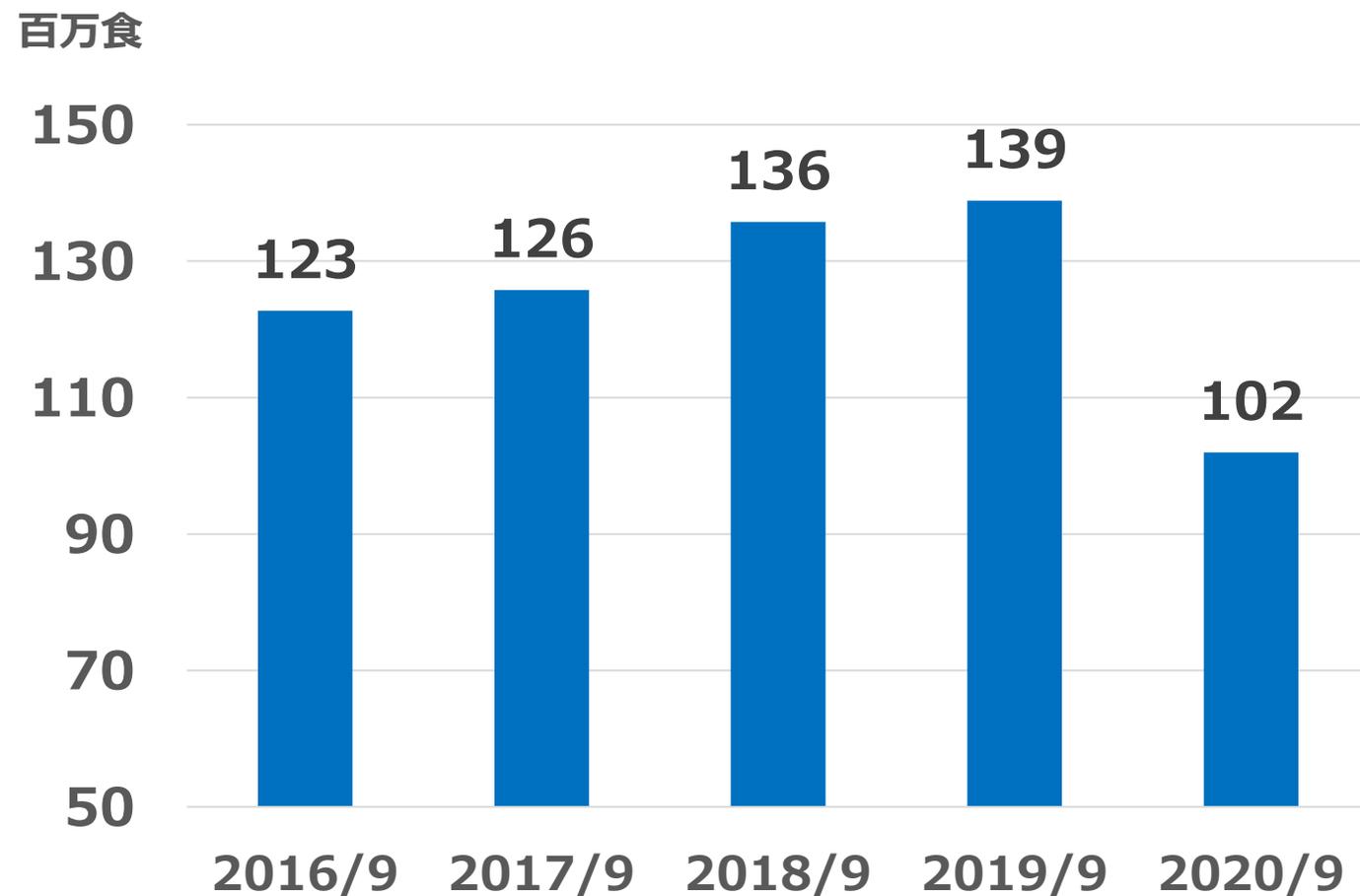


**第2四半期は、業務用の売上減少により減収となったが、
グループ全体の経費削減・生産工場の効率化により増益**



家庭内食機会の増加や
手作り志向の高まり
もあり拡大





外食店の休業・営業時間短縮や外出・帰省の自粛の影響を受け縮小





家庭用
チルド麺

消費者キャンペーン 拡大商品



2020年11月「ラーメン・焼そば」JCBギフトカード5,000円分 プレゼントキャンペーン」実施

家庭用
チルド麺
冷凍麺

成長カテゴリー商品を積極的に売上拡大

< 「健美麺」 >

< 家庭用冷凍麺 >



New



New



業務用
冷凍麺

既存のお客様との関係維持・強化に加え、積極的に新規売上を獲得



(ご参考) メルコグループの紹介

株式会社 **メルコホールディングス** 純粋持株会社

IT関連事業

BUFFALO

デジタル家電・パソコン周辺機器メーカー
及びデータ復旧サービス

CFD

IT製品の総合サプライヤー

BUFFALO IT Solutions

アパートWi-Fiなど自社サービスを展開

ADC Advanced Design Corp. アドバンスデザイン株式会社

データ復旧/消去/変換サービスなど

BIOS

ストレージ関連製品の開発・製造・販売

DigiOn

ネットワーク・ストレージソフトウェアの開発・販売

[海外] Buffalo Americas 他

食品事業



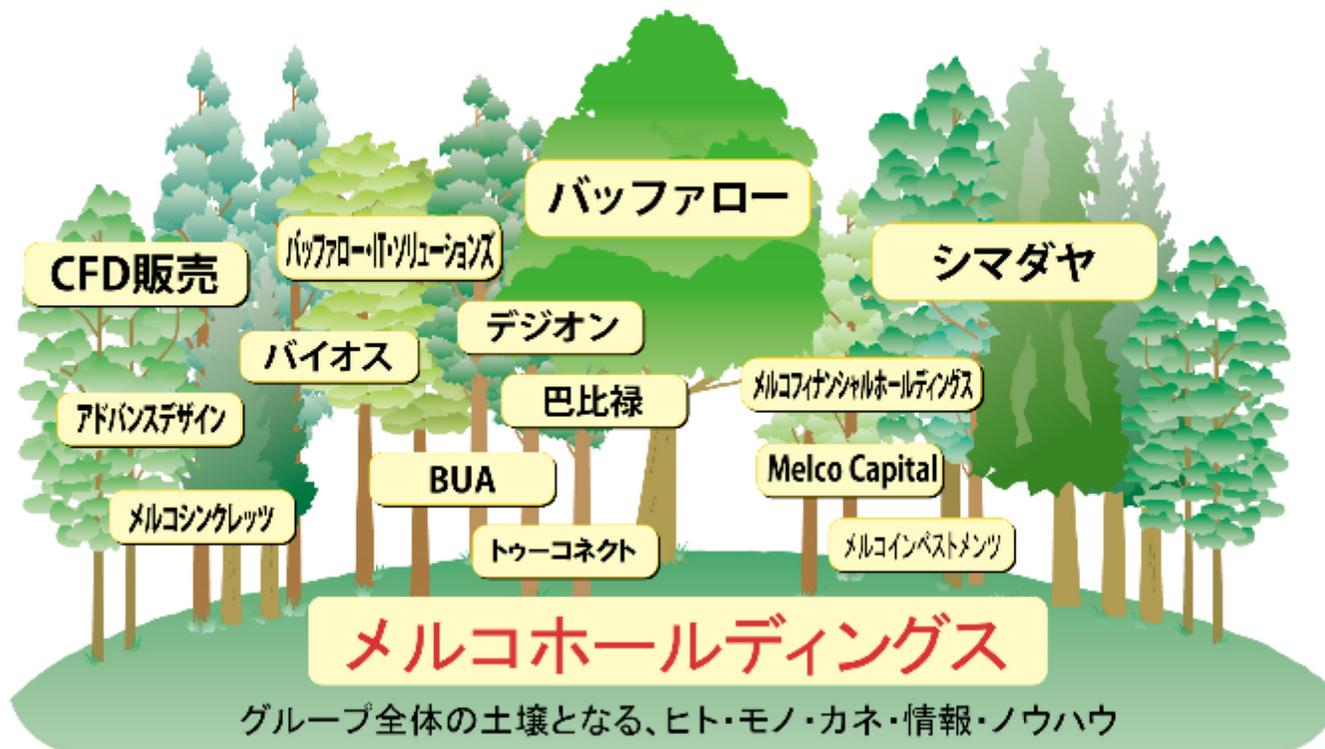
シマダヤ

麺類及び関連食料品の製造及び販売

森の経営 外部環境の変化に機敏に対応、常に次の時代に備え芽を育てる

金融事業

メルコフィナンシャルホールディングス
グループにおける金融事業の統括管理



成長への投資と安定した株主還元を両立し、持続的な株主価値の向上に努めていきます。

① 総還元性向80%以上を目標とする

※2017年3月期～2021年3月期までの5期

② 長期的な一株当たり利益の成長を目指す

※2016年2月12日 当社リリースより



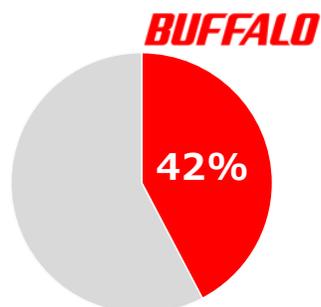
外的環境の変化に耐えうる、強固な事業 ポートフォリオの構築を目指す

- ◆ IT関連事業の収益力強化
- ◆ 高付加価値商品・サービスの販売拡大
- ◆ 食品事業の売上/収益の安定化
- ◆ 継続的なロスコストの削減
- ◆ 事業拡大のためのM&A など

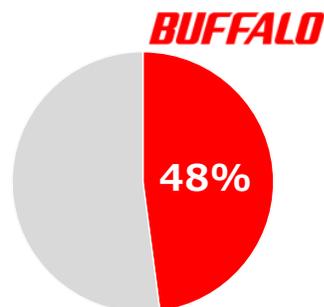
⇒長期的な視点で企業活動を行なっていく

高い店頭シェアを誇り、多くの製品がシェアNo.1

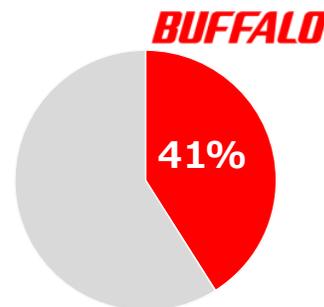
無線LAN



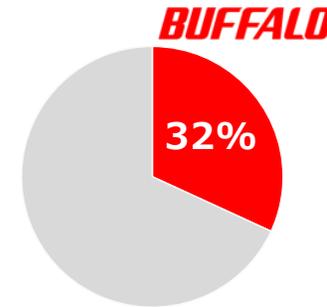
外付HDD



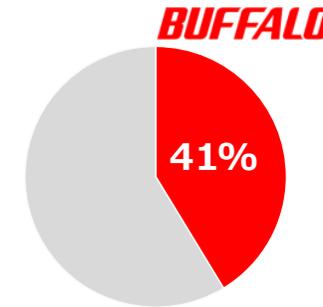
NAS



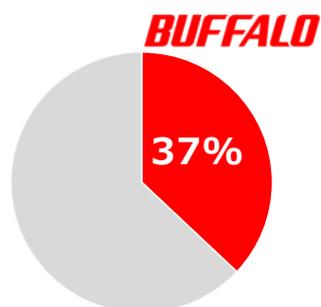
USBメモリ



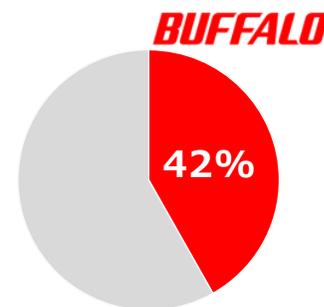
記録型DVDドライブ



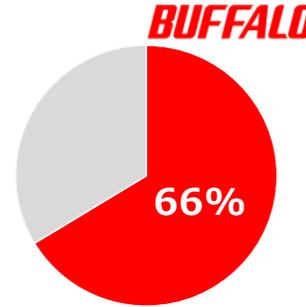
LANカード



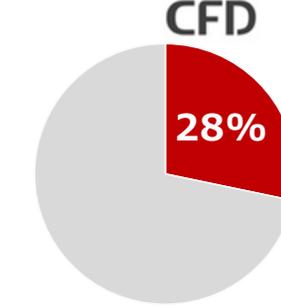
HUB



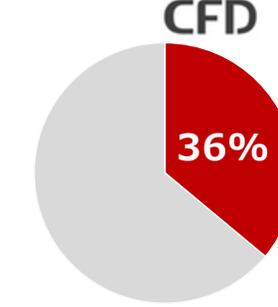
ルータ



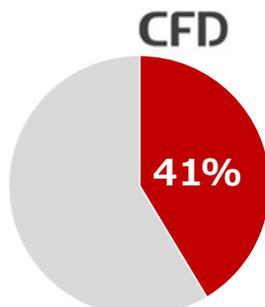
メモリ



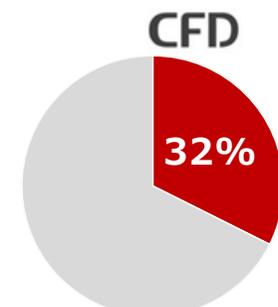
PC電源



拡張IF



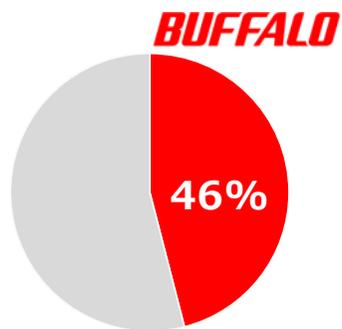
ドライブケース



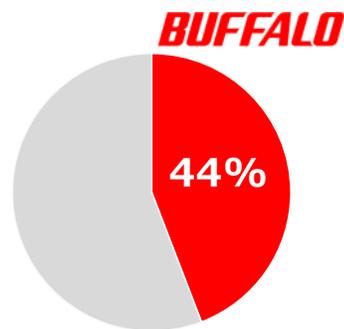
BCNランキング

(2020年4月～2020年9月までのデータを元に集計・加工)

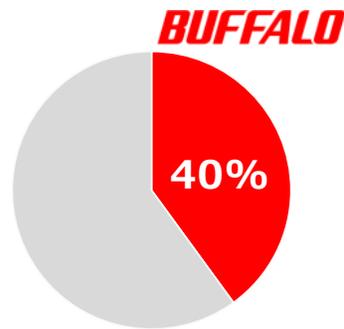
無線ルータ



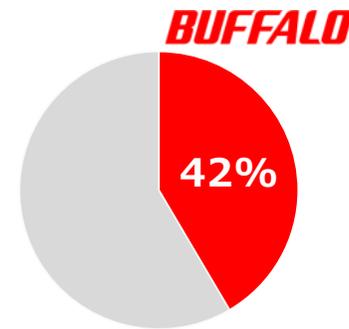
外付（据置型）HDD



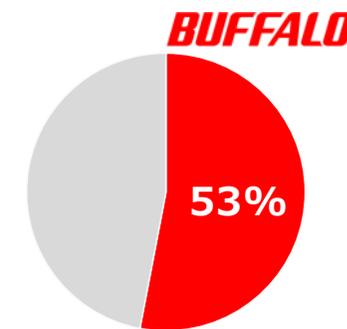
ポータブルHDD



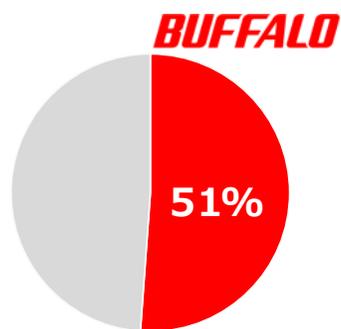
ポータブルSSD



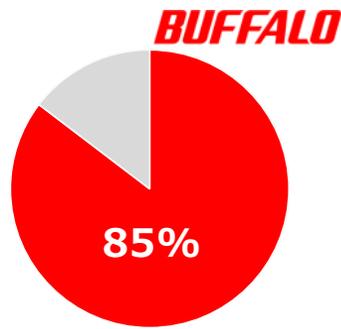
NAS



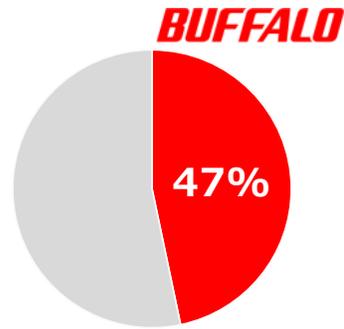
無線中継機



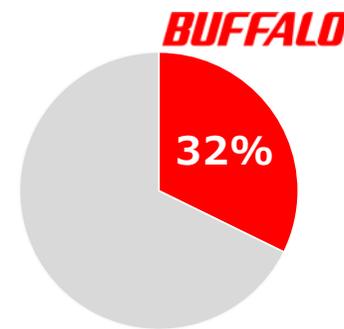
有線ルータ



イーサネットハブ



外付けDVD

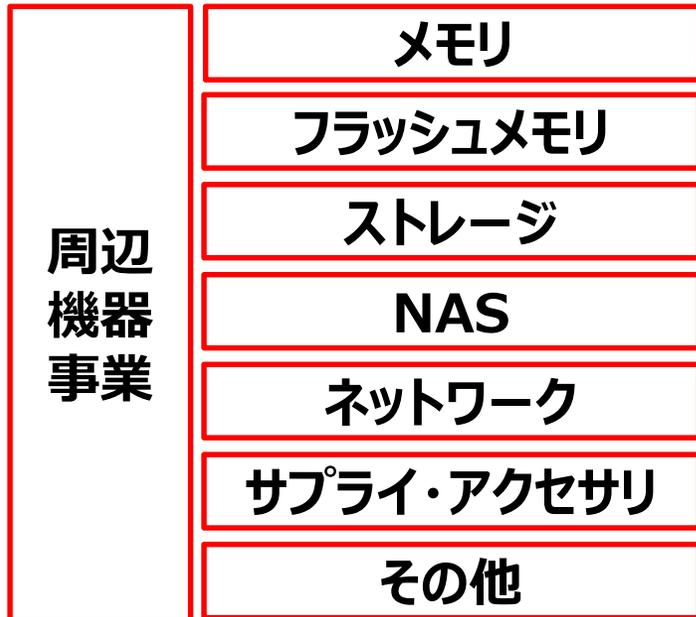


※1：無線ルータは、『ルータ』より「伝送方式」から「共有」を抽出 ※2：外付（据置型）HDDは、『HDD』より「外付けタイプ」から「据置」を抽出 ※3：ポータブルHDDは、『HDD』より「外付けタイプ」から「ポータブル」を抽出 ※4：ポータブルSSDは『HDD』より「外付けタイプ」から「ポータブル」を、「ストレージ種類」から「SSD」を抽出 ※5：NASは、『HDD』より、「LANインタフェイス」から「ワイヤード、ワイヤレス、他LAN」を抽出 ※6：有線ルータは、『ルータ』より「伝送方式」から「有線」を抽出 ※7：無線中継機は『アクセスポイント』より集計

全国の有力家電量販店販売実績を集計するGfK Japan調べ（2020年4月～2020年9月までのデータを元に集計）

※メーカー別販売数量シェア

2017年3月期



2018年3月期



※変更前セグメントの「サービス事業」は、「周辺機器事業」に含まれます

2019年3月期～



※変更前セグメントの「周辺機器事業」は、「IT関連事業」に名称変更しました（含まれる事業内容に変更はございません）

千年企業

私たちは、先人の教えを真摯に学び、活用し、常に未来を見据え、メルコバリューを共有する全ての人たちとともに、メルコグループの永続的な成長を目指します。

顧客志向

私たちは、常にお客様の視点に立ち、より良い社会生活の実現に資する商品・サービスを提供し続け、私たちの智恵と努力が社会の発展に寄与することを喜びとします。

変化即動

私たちは、世の中の変化に目をそむけず、誤りに気付いた時は引き返す勇気を持ち、常に自己研鑽に励み、自己変革を目指して行動します。

一致団結

私たちは、フェアアンドオープンで、高い志と情熱を共有する人たちと共に、いかなる困難をも乗り越え、一丸となって目標を達成します。

株式会社メルコホールディングス 社長室

TEL : 050-5830-8865 / FAX : 050-5830-8867

E-mail : ir@melcoinc.co.jp